

困りごと解決ビジネス専科(第27回)

Q. 安全にデータ共有を行うためには？

2021.08.02

本社と支店で顧客情報を共有したいのですが、安全にデータ共有を行う方法はないでしょうか？

A.「VPN」を利用すれば安全にデータ共有を行うことができます



安全にデータ共有を行うにはセキュリティ対策がなされたパソコン同士で通信し、許可されたユーザーのみが利用できる信頼性の高いネットワーク環境が必要です。

許可されたユーザーのみが利用できるネットワークを「プライベートネットワーク」といいます。本社と支店の距離が離れている場合や、別々のビルを拠点にしている場合など、直接ネットワークを構築できない環境でプライベートネットワークを利用するには、次の2つの手段があります。

- ・VPN(バーチャルプライベートネットワーク)を構築する
- ・コストと時間をかけて物理的に局舎から各拠点までの専用線を敷設する


今回はVPNについてご紹介します。

■VPN(Virtual Private Network)

仮想的なプライベートネットワーク、仮想専用線とも呼ばれる

外部から干渉を受けないように安全なプライベートネットワークを仮想状態で構築・維持する技術のこと

VPNにはインターネット網を介して自分で構築する「インターネットVPN」や、提供事業者が独自のネットワーク上で構築した「閉域網」を利用する「IP-VPN」などがあります。

名称	インターネットVPN VPN (Internet Virtual Private Network)	IP-VPN (Internet Protocol Virtual Private Network)
イメージ		
接続方式	インターネット網を利用する	閉域網を利用する
特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 回線やプロバイダーを自由に選択できる • インターネットを介して拠点間のプライベートネットワークを構築する • ユーザー自身でセキュリティや接続設定を行うためネットワークに関する知識が必要 	<ul style="list-style-type: none"> • 提供事業者ごとにプランがある • 閉域網を利用するため、高いセキュリティレベルが確保される • 契約する提供事業者がサポートを行うため知識がなくても導入できる 

高まるIP-VPNへのニーズ… 続きを読む